

「被災宅地危険度判定士登録更新申請書（様式第8号）」記入上の注意

1. この申請書は、被災宅地危険度判定士として更新登録を受ける意思がある方のみ提出してください。

2. 「受付番号」欄、「登録番号」欄及び「有効期限」欄以外の全ての欄に記入してください。

3. 各欄の記入手順

(1) 「申請者氏名」欄には、運転免許証等の公的な証明書で確認することができるあなたの氏名を楷書で判読できるように記入し、ふりがなを付けてください。

(2) 生年月日は、'大正：T、昭和：S、平成：H'のうち該当するものを○で囲んで記入してください。

(3) 「居住地住所」欄には、住民登録等の有無に関係なく、現在あなたが日常生活の本拠としている住所（通常、生活の場としている、連絡のとることができる所）を記入してください。

また、「電話番号」は、最も確実に連絡がとれる番号を記入してください。

(4) 「勤務先」欄には、現在あなたが勤務している会社等の名称、所属部局課名と、その所在地の住所を記入してください。

また、「電話番号」は、「居住地」欄と同様に最も確実に連絡がとれる番号を記入し、勤務先の代表番号のみ記入する等、非常時の連絡に手間がかかるおそれがある番号は避けてください。

(5) 「現在有効な登録」欄には、現に有効な登録証に記載されている登録番号と有効期限を記入して下さい。

(6) 「血液型」欄は、該当箇所を○で囲んでください。

(7) 「緊急連絡先」欄は、あなたの緊急連絡先を記入してください。

(8) 「被災宅地危険度判定士養成講習会の再受講の希望」欄は、どちらかに○を記入してください。

危険度判定に係る知識及び技能を習得しており、「被災宅地危険度判定業務実施マニュアル」（「被災宅地危険度判定士危険度判定ファイル」に含まれています。）に従って判定活動ができる方は、講習会の再受講をしなくても、登録更新が可能です。

(9) 「登録を希望する住所」欄は、どちらかに○を記入してください。

4. 被災宅地危険度判定士登録更新申請書（様式第8号）に以下の2点の書類を添付し、提出ください。（講習会の再受講を「希望する」場合は、受講当日の提出でも構いません。）

(1) 現に有効な登録証

(2) 最近6ヶ月以内に撮影した写真 1枚

※縦3cm×横2.4cmのカラー写真（無帽、正面、顔の判別ができるもの。）

※裏面に氏名をご記入ください。

5. 不明な点等ありましたら、奈良県 県土マネジメント部 まちづくり推進局 建築安全課監察・盛土企画係（連絡先：0742-27-7564）にお問い合わせください。